清楚だった幼馴染が、巨乳でエッチに成長してた話

R18

成人向け

ブラック企業をやめて、
逃げるように
ここへ帰省してきた
ブロロ……
プシュー
ずいぶんと、
見慣れた景色だ……
ここを通って学校へ
行ってたんだ
あ、この道
見覚えがある……
そうだ、昔……

この道、彼女とよく来ていたな……
毎日のように二人で一緒に帰った記憶がある
幼少期の自分が一番遊んでいた、年下の子……
放課後、一緒にゲームをやったり
カチャ
二人でよく隣町まで出かけたりしたんだった
ガタン
ゴトン
引っ込み思案な性格は直ったのだろうか？
まあ、もう会うこともないか
アセ
ねえねえ、

さっきから
私と同じ方向に進んでいる
みたいだけど、
この先に
お兄さんが来るような場所、
ないと思うよ
あっ……
この子は……
さっきのバスで隣に
座っていた女の子だ
あまりに可愛かったから、
つい目をやってしまったのを
覚えている……
少し頬が赤らんでいて、
妙に艶っぽかった
聞きなれない音楽を
聞いていたから、
おそらく、全然違う人種の人だ
それと、おっぱいがすごく
大きかった……
チラ見してたけど、
ばれてないだろうか……

はっはは……
いや、昔この辺りに住んでいたんだ
懐かしい道だったから、
立ち寄ってみただけだよ

ふーん……
バスでため息ばかりついていたのは、
どうして？

えっと、
昔を思い出してね……
仲の良かった女の子がいたんだ
ただ、最後どう接したか分からなくて……

へー、どんな子なの？
少しおとなしい感じの子で、育ちが良い感じの……
なんというか、幸が薄そうで、友達も少なかった……
よく遊んでたんだの？二人？

熱心に聞いてくるな……
ゴクリ…

何をしていたんだっけ……

神社の裏で良く会ってた
毎日のように二人で……

確か……
人には決して
言えないようなことを、
隠れて……
何をしていたの？
その子と二人っきりで、
神社の裏なんて、
怪しいよね
むぎゅ♡
はぁ、……！
いっ……いや、
何でもないよ
もしかして、
エッチなこと？
相手は、
誰？
グッ
そうだ……
少し思い出した……！

当時、まだ明るかった僕は、
年下の地味な
女の子を連れ出して、
よく遊び回っていた
初めはただ、
一緒にいるのが
楽しいだけだった
女の子といるだけで
ドキドキした
でも、
僕たちが性に対する
知識が身につけるに連れ
彼女の人並外れた
スタイルに、
釘付けになっていった
年齢に見合わない
大きな胸のことを
よく覚えている……
きっかけは
罰ゲームか何かだった
確か、テストの点数が良かった方が、
悪かった方の言うことを聞くとか、
そして、
僕たちは……

どうしたの？
さっきから
ずっと、
固まってるみたいだけど……
あの先に行ったら、
思い出せるんじゃない？
今、思い出せていないこと
……
ようやく分かった……

ここで、
いかがわしいことをしていた
ということ
そして、
どう、
思い出した？
目の前の女の子こそが、
ゆづきちゃん……！
見た目も雰囲気も
全部変わってしまったけど、
あの時一緒に過ごした
女の子なんだ……！

彼女に手を引かれて、
足を進めると、
見知った神社が現れた
そうだ、
ここでエッチなことを
したんだった
このまま手を引かれたら、
また、
同じことになる！
ちょっ……！
ちょっと……、
ま、待って
ごっごめんっ！
あの時は、無理矢理
えっちなことをして
なんで……
そんなに申し訳なさそうに
しているの……？
わ、悪いことを
したから……
罰ゲームを口実に、
エッチなことを……
むぎゅ♪
あの後、
急な転校で
会えなくなってしまったけど……

あっ♡
ビクッ
おくっきもちい♡
あっ♡
ビクッ
ビクッ
今更そんなこといっても、仕方ないよ…
グチュ♡
たっくんは無理やり私にエッチなことをたくさんした
始めは戸惑ったし、正直怖かったけど、
ハァ
ハァ
ハァ
あっ♡
ちょっと待って
いつしか、それを甘んじて受け入れる自分がいた……
ビクーッ
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
その内恐怖以外のドキドキっていう感情も湧いてきて……
ドキ♡
ドキ♡

それからだった……
私の身体が
おかしくなり始めたのは
始めは一人で神社に行って、
あの時のことを思い出して……
シてみたり……ビク
ビク
ビク
ビク
いつどこにいても
エッチなことばかり
考えるようになって……
得意だった勉強も、
全然できなくなって、
ビク
ビク
ビク
でも、おまんこいじるのが
気持ち良すぎて、
他のことなんか、
どうでも良かった……
だから私は、自分の本能の赴くままに、
エッチなことをし続ける
生活を続けていったの……
ビク
ビク
ビク
ビク
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

夜な夜なエッチなサイトを巡回して……
おもちゃを使ってみたり……
ビク
ビク
誰かに見られてるかもしれないっていう興奮で、
夜中に二人で公園に行って、人知れず全裸になってみたり……
ビク
ビク
ビク
ブブブブ
ハァ
ハァ
いつもよりドキドキした
たぶん、その時にはもう、普通のオナニーじゃ気持ち良くなくなってた……
特別な何かがないと、物足りなかった……

でさー
そん時俺が
なんて言ったと思う？
え？ なんだろ
？
何か
聞こえなかった？
え？
あっちだよ
こわいこと
やめて
だめなことだって、
知ってるのに
ドキ
ドキ
やめた方が良いって、
分かっているのに……
ぐちゅ
ぐちゅ
ぁあ
ぁあっ
はぁ…
気持ち良いことだけを
求めて、
貪欲に
色々試して……
ぐっ
クリ
クリ
クリ
ビク
ビク
ビク

お母さんがよく座っているソファでもしたし……
すご…
あ、
クリトリスおぉ…
ぐちゃ
ビクッ
あ…
ブブブ
さ、さわぢ…っ
だめ、
やめられな、
気持ち良かったけど……
気持ち良すぎ」
どれも気持ち良かった……
教室の机にこすりつけるのだって、何度も試した
はぁ…
あぁ、
はぁ…
ぐちゃ

今だって、私はまだおかしいまま……
グチュ
グチュ
ビクッ
ビクッ
授業だって、全然集中できない
今日は……終業式だったけど、
皆が盛り上がっている中、私はまっすぐ家に帰ってきた
……
そう言えば……
彼女は元々、打ち上げなんかに参加するようなタイプではない……
でもそれは、ただ人付き合いが苦手というだけの理由……
しかし、今の彼女は……
……
……見てみる？
ドキッ♡
ドキッ♡
ざゅっ♡

こんな風に、
なってるんだよ
ほ、本当に
あんなおもちゃをつけて……
!?
昔のゆづきちゃんは、
ほとんど自分の意思がなく、
僕の言いなりに
なっていた
いつも、
教室の片隅で、
クラスの喧噪から
離れるように
一人静かに座っていた
今のゆづきちゃんは、
昔だったら絶対にしなかったであろう
僕を挑発するような
表情を浮かべている……
どこか自信なさげな
表情を浮かべていた
あの、ゆづきちゃんは、
もういない……

ほら、こっちまで
手を伸ばして……
ギュ
あっ
そう、そうやって、
昔みたいにっ
ぐちゅ
ビク
ビク
ぁ、
ビク
ぁっ
相変わらず、
きっつ……
ビク
ビク
ちょっと中を
いじるだけで
ぐっ
こんなに
いっぱい……
あっ、
そこっ
ビクッ
ぐちゅ♡
ぁ、
たっくん、
だめっ
ぐちゅ♡
ゆづきちゃん……
こんなにエッチに
なってたんだ
ビクッ
ぐちゅ♡
何、やめてるの？
早く、続きしてっ
はぁ
はぁ

ぐちゃ
ぐちゃ
ビクッ
ビクッ
ん
ん
ビクッ
ビクッ
その、手前すりすりされるのっ
じゃあ、ここでローターをクリトリスに……
今、それされると、
ビクッ
ビクッ
ビクッ

ゆづきちゃんは、
見た目も
すごく変わった
昔から良かったスタイルが
更にすごくなって……
クラスメイトからも、
おかずにされまくっている
に違いない
おい、見てみろよ！
あれ！
でっか、
家帰ったら絶対シコるわw
他の女子たちと比べても、
圧倒的な人気のはずだ
ドン
ずいぶんと、
受け身な態度を
取るようになったね
昔は……
さっきからじっと、
私の胸ばかり
見てるけど、
もしかして、
これ使いたい？
えっ！？
そっ
そんなことっ

確かに、最近は自分の思うままに行動する機会は減ってきている……
よくも悪くも相手の都合を考えて、
自分で自分にブレーキをかけて……
いいよ、私がその気にさせてあげるから
え！？
パンッ
もっと、思うままに動いていたのに
パンッ
ぶるんっ
あの時のあなたは、自分のことしか
ギュッ
考えてなかった
締め付けっすごいっ
ギュッ
私の都合を一切考慮してくれなかった

おっぱいが好きなのは、
昔と同じだよね
ぶるんっ♡
昔よりずっと、
大きくなったみたい……
でも私のは、
ぐぐぐ
あ……ああ、
す、
すごすぎる……っ
たっくんは
このおっぱい、
どうしてみたい？

目の前で
こんなエロい身体見せられてっ
ギュッ
おまけに誘惑まで
されてっ……！
あっ……
腕、つかまれた時、
全然抵抗できなかった……
大人の男の人って感じで……
たっくん、こんなに
力、強くなってたんだね
ゆづきちゃんが目の前で……
すべてを
さらけ出しているんだ
僕だって……！
ゴクリ
バターン
さすがの僕でも、
我慢なんて、
出来るはずもないっ！
ドンッ
ちょっ……

今の自分のものを、見せるしかないっ……！！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
昔はちっちゃかったのに
こんなに大きく、たくましくなってるなんて
す、すごい……！
ぬぷぷっ
まずはゆっくり……
ぉっ
ゆづきちゃんのおっぱいだって、
みっちり
実際触るととんでもないよ……
大きさもそうだけど、柔らかいのに、ハリがすごくて……
物凄い乳圧だっ……おなほみたいに、ちんぽを離してくれないっ
ぉぉっ

ぬっ
とんでもない密度だっ
ぎゅ～♡
ちょっと動かすだけでも
気持ち良いのに
みち
本気で腰を
動かしたら……
みち
ぴくっ
何してるの、
早くっ腰振ってっ
ぺろ♡
ぬっ
ぐっ
パーン
くそっ
言われなくても、
そうするつもりだっ
はぁ
はぁ
あははっ
すごい必死
ぬっ
パーン
胸でするのって、
そんなに気持ち良いんだ
ぎゅ～♡
ぬっ
も、もうっ限界だっ
精子上がってきたっ！
ビクッ
パーン

だめだっ
イッ
ビクン
ビクン
ビクン

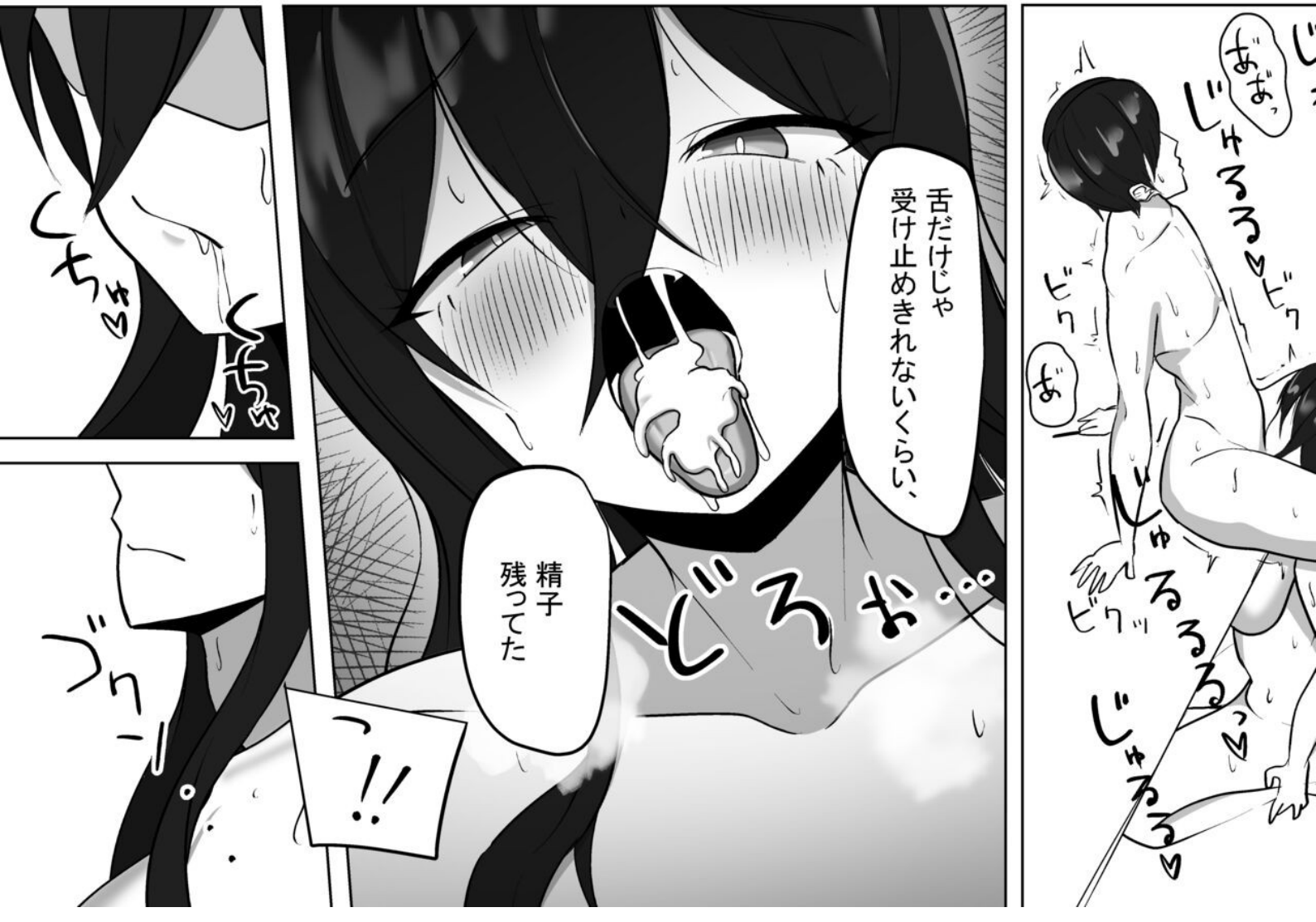
まだ……
ちんぽ元気そう
ビーン
絞り取って欲しそうな
感じがする……
ビーン
えっ……
ギンッ
あはっ……
精子のにおいで
くさい♡
まだ中にたくさん
つまってそう……
金玉
ぱんぱんっ……
ビク
これ、
咥えても良い？
大人ちんぽに
成長したたっくんの、
喉の奥まで、
味わいたい……
ビク
あぁ…
ビク
あ、
ビク
うぅ

あ～っ
ビク
ちっちゃな口に、ちんぽ吸われてっ
うっ……
お"っ
じゅるるっ♡
ビク
だめだっ……強い吸いつきと舌使いが
気持ち良すぎるっ……！
ビク
ん♡
お"っ
昔は私がされるがままだったけど、
今回は、私から気持ち良くさせるんだから♡
あぁっ
ビク

ちょっと、
ゆづきちゃん
そんなっ
急にっ
おっ
ジュポッ
おっ
ジュポッ
おっ
おっ
上目遣いからの、
舌舐め、すごいっ
ビクッ
おっ
ビクッ
ビクッ
レロレロ
ビクッ
ビクッ
おっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
喉の奥まで
全部飲み込まれてっ
おっ
ジュルルルッ
おっ
ビクッ
じゅぼっ♡
じゅぼっ♡
だめだっ……
激しくて、もうっ！
ビクッ

イくっ！
おぉ、おぉ
おぉ、
びゅるるっ♡
びゅるるっ♡
ビクビク
う、あぁっ
精子っ
全部、持ってかれてっ……
じゅるるる。
ぐぐっ
ぉ、
一人で練習してたけど、
本物はこんなに大きくて、
くさいんだ……
喉の奥まで、
精子からみついてる……
金玉の中に
まだ入ってる……
しゃぶ……♡

全部、出してっ
舌の上でシコシコされるの、気持ち良すぎっ
ああっ先っぽの方
舌で、刺激されるとっ
ペロ♡
ビクッ
ドピュ
シコ♡
シコ♡
シコ♡
イグッ
おっ
ごっ


じゅるる♡
ビクッ
おおっ
お
じゅるるるっ♡
じゅるるっ♡
舌だけじゃ受け止めきれないくらい、
どろぉ…
精子残ってた
っ!!
ごくっ
しちゃ♡

そういえば……
私たちの行ってた小学校が
廃校になったのは
知ってる……？
え
もうすぐ取り壊しに
なるらしいの……
今はもう出入り禁止に
なってるみたいなんだけど、
小学校か……
ちょっと高い丘の上にあって、
この小さな町がちょうど
見渡せる、
展望台みたいなところ……
色んな思い出が
詰まった場所……
あの頃のこと、
今でも時々思い出すんだ
毎日登校が
楽しみで
仕方なかった……

一緒に
お祭りへ行ったり……
500円
夜のプールに
忍び込んでみたり……
こういう思い出も、
全部あの学校に通っていたから
生まれたもの
なんだよね……
外が寒くて
仕方がない時でも、
一緒に遊んだりした……
えっちなことだけじゃなくて、
キラキラした体験も
たくさんあった

……さえ良かったら、
今度
一緒に行ってみない……？
ありがとう、
じゃあ、またね
本当に？
日にちは
明日でも良い？
うんっ
断る理由なんて、
あるはずもない
うん
分かった……

まずい、遅刻した
昔と比べて、登るのがしんどいな
夜だからか、少し肌寒かった
昔見た校舎とはずいぶん趣が違う
ゆづきちゃんが、地域の人が管理してくれてるから綺麗って言ってたけど……
ん？なんだろう
ん…
確かに、中はある程度綺麗に保たれているようだけど……
それどころじゃないこの声は一体……？
あっ…
すごっきもちいっ
んんっ

ガチャリ
んっ……
遅かった、ね
ぁぁっ♡
胸も、
お尻も、両方見えててっ
プリンッッ♡
な
何、しているんだ……
ぁぁ、
はぁ
ビクッ
はぁ
んっ
ビクッッ
ぐちゅ♡
ぐちゅ♡
ぐちゅ♡
あっ
ビクンッ
んんっ
ビクッ
カドッ
きもちぃっ
ゆづきちゃん……！
一体何を！？

おっ
お
おお
クリトリス、気持ち
グチ
おっ
物凄い光景だ……
む、無意識にちんぽがそそり立っていく
ギン
乳首、気持ち良いっ
ビクッ
おお
ビクッ
ビク
おっ
イグッ
ズン
ズクズク
んんっ
おっ
やばいっ
もうっ……！！
グチュ
グチュ
プシャアアア

こうなることは、分かってた
ドキ♡
はぁ
はぁ
もう、我慢できない……
挿れて……
ドキ♡
ドキ♡
くぱぁ♡
ゴムは用意してある
ピト♡
あっ♡
ビクッ
つ、ついに……ゆづきちゃんの……！
ハッ
ドキ

言ったでしょ
昔みたいに、
して欲しいって……
今日は、
大丈夫な日だから

ちょっと
待ってっ！
それ、
要らないから

ビクンっ

何、
紳士ぶっているんだ
自分はそんな、
人間じゃない……

そうだった……

じゃあ、挿れるよ
ぁぁ…
ぉっ
ヌプ
ビク
中にっ……入って、きてっ……
もうぐちゅぐゅだから、大丈夫だよねっ……！
ぐぐ…
んっ!
中、突くよっ……！
ぐっ
おらっ！
パァン
ぉっ♡
これがっ……大人になったっ
たっくんのちんぽっ……！
ギッちっ
ギッちっ
パチンッ

おっ
ビクッ
おおっ
昔と比べて、
太さも、硬さも……
ん
ん
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
こんなので、
何回も突かれたらっ
おっ
絶対におかしく
なるっ……！
おっ
ブルンッ
ブルンッ
ビクッ
ビクッ
おおっ
こんな、
こんなにすごく
なってるなんて
ん
ビンッ
ちっ
おっ
キュンッ
キュンッ
比べ物に
ならないっ……！
おっ

昔、真面目に
皆で勉強をしていた
教室で……
こんなに乱れて
乱暴に犯されてっ……
気持ち良いっ……！

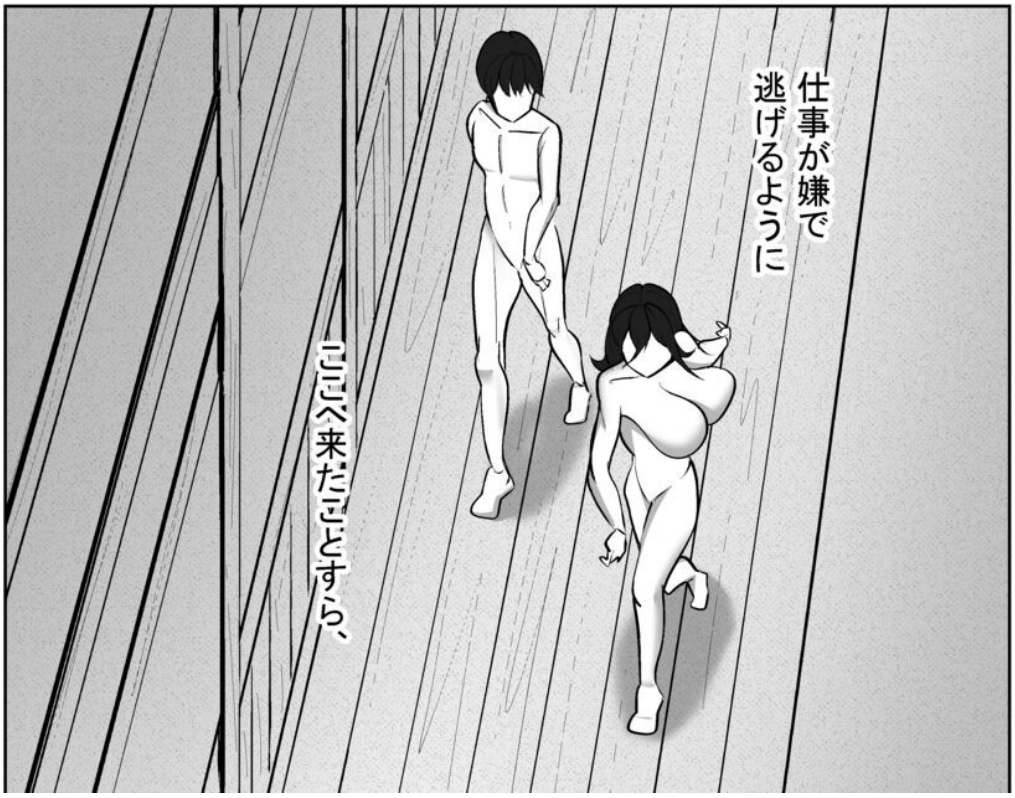
ビクーン
おおっ
出るっ……！
ビュッ
ビクーンッ
きたっ♡
ツツツ
ぴゅるるるっ
ピーン
やばいっもう、
ゾクゾクゾク
ビクッ♡
お…
びゅるるるっ♡
びゅるるるっ♡
お♡
ビクッ♡
おっ
びゅるるるっ♡
びゅるるるっ♡

ビク
抜くときは
ゆっくり……
ニチュ
はぁ
えっ、
ちょっと待って
やばいっ
まだ勃起止まらないから
ゆづきちゃん、
受け止めてっ
やばいっ
もうイくっ……！
ポッ
あっ
ビクビクン
あっ
また、精子出てるぅっ
ぺろろろ

すごい
におい……
精子って、
そっか、こんな感じだった
ただの液体って
感じじゃなくて、
はぁ
ドロォ
ドロってしてて、
中にまだ、
残ってる……
ドロォ
ほ、本当に
中に出してしまった……
おかげでちんぽも、
半勃起程度にまでおさまった……
ピク
ピク
あ……
ほんとだ
……
じゃあ、
せっかくだし
校舎の中
見て回ってみる……？
えっ？

夜の校舎は、
不思議な
くらい静かで、
清々しいくらい
開放的だった

どうでも
良くなっていた……


仕事が嫌で
逃げるように
ここへ来たことすら、

そうそう、この場所……
ここからだと、星がよく見えるんだよ
今日みたいに澄み切った日だと、特に
ぷりんっ♡
あ、ああ……
確かに、よく見える……
おっきくてプリプリのお尻……
プリンッ♡
プリンッ♡
おっきくてぶるんぶるんのおっぱい……
ぶるんっ♡
ビク
萎えかけていたちんぽも……
ビク
ギン
ギン
すぐに元通り……！

ねぇねぇ
たっくんも一緒に見ようよ
ほら……！
ちょっと雲が多いみたいだけど
ここからだとよく見えるよ私の隣
……
ぐっちょり♡
って……！何してるの!?今は、そういう雰囲気じゃ……っ
ぷりん♡

本当にいれるの……
おこっ
パンッ
はぁ
はぁ
はぁ
一緒に、見ようと、思ってっ
パンッ
だからっ……星がっ、綺麗だって……っ
パンッ
でもっ
あんなエロい尻見せられて、星に目がいくわけないだろ！
ゾク
ゾク
そうだった
たっくんは、こういう人だった
ぉっ
ぱんぶるんっ♡
ぉ
ぱんっ
ぉぉっ
ぉぉっ♡
ぉんっ
やっぱり、こういう流れになっちゃうんだ……
ぉぉっ♡
ビクンッ♡

ズボッ
ズボッ
パンッ
パンッ
パンッ
お
おお
おお
おっ
ぶるんっ♡
昔のたっくんが、
戻ってきたみたい
優しいふりして、
強引で、エッチなことしか
考えてないっ
オナホみたいに、
私のこと、使ってくれてる♡
だめだっ……！
またっ！
また精子
出るっ……！
ぎゅ～っ♡
パンッ
パンッ

パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
おっ
ぱっ
そろそろ、
また、
精子登ってきたっ
いくよ、
ゆづきちゃん
ぱっ
ぱっ
おおおっ
ひゅるるるっ
中に出すから、
全部受け止めてっ！
おおおっ
ぱっ
やばいっ
そんな、急に、
引き抜かれるとっ！
ぱっ
ぱしゃ
あ
あ

はあ……
だっ、だめだっ、まだ
ビク
ぁっ
ニヤ
ニヤ
ビクビク
また出したいのっ？
あんなにたくさん中出ししたのに……
ああ
しょうがないなあ
残った精子、吸いだしてあげる♡
ぁっ
でるっ
ぁっ…
ぺろ
ぺろ
ぐぽっ
びゅるっ♡
びゅるるるっ♡
うっ……
ピク
ピク
うんっ！
んんっ
ズボッ
頬の裏、こすりつけるの気持ち良いっ！
ごぽっ
ごぽっ
あっ

昔、二人で体育館倉庫
忍び込んだこと、
覚えてる？
ガラ…
ちょっと、埃っぽいけど、
思ったより綺麗
確かに、
人の手が入ってるね
パスーン
えいっ……！
ちょっと
着替えたいから、
向こう向いてて
えっ

よいしょっ……
昔の体操服、じつはもって来てたんだ
ぴちぴち体操服のゆづきちゃん……
ぉ…
ぉぉ…
やっぱり、すごく窮屈……
どう、かな？
ピチッ♡
ピチッ♡
ビーッ
ビーッ
うわっ
ドン
ハァ
ハァ
ちょっ……待って、まだ他にも、話したいことがっ
エロすぎるっ！
ぎゃっ♡

こんなっ……
誘惑してくる方が、悪いだろっ……！
ぉっ
ぐぐぐ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ぉっ
ぉっ
ぉっ
ぉぉっ
ぉぉっ
ぉぉっ
一気に奥へ！
ズボッ
チンポが抜けるギリギリまで、ゆっくり引き抜いて、
ぬぷ～
ビクビク
ぁぁ～っ♡

やばいっ、
これ、やばいっ
おっ
パーン
パーン
おっ
頭真っ白になる
おおっ
緩急のつけかた
うますぎっ
また
出すよっ！
えっ？
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
おっ
おっ
どぴゅ
どぴゅ〜っ♡
おおぉっ♡

あの跳び箱に乗ってみて
ぶぉっ
ズポッ
え、うん
いや、座るんじゃなくて、こう、お尻を突き出すように
こ、こう？
そう！
って、この体勢を取らせるってことは
ずぷっ♡
ぶぉ
パーンッ
ぶぉっ
やっぱり、また生オチンポっ
ぶっ刺されるんだっ
ぶぉっ
グチョ

はげしすぎっ……
ちょっと、ペースダウンして
イグッ
パンッ
パンッ
ちょっと待って
イクなら、
一緒にイこう！
ドピュッ
ドピュッ

少し、
おまんこ休憩させて
こっちの穴に、
出して良いから
体操服が
小さいから窮屈で、
普段よりも
挿れたら気持ち良いかも
確かにっ
これやばいっ……！
ぬ
ぷぷっ
ビク
ビク
ああっ
これは至福だ
ていうか、
こんな締め付けだと、
すぐにっ
ぎゅ〜っ♡
ぎゅ〜っ♡

出るっ！
ぴゅっぴゅ～
あぁっ
さすがに
早すぎじゃない？
体操服なんか
なくても、
気持ち良く
させられるんだから
あぁっ
す、すぐに
精子、出るっ！
おっぱい、
上下に動かされるの、
すごいっ
今までとはまったく
違う気持ち良さ
パチュンッ
パチュンッ
ドピュ
ビュッビュッ
ぁっ
ぁ、
ぁぁっ
ぁ、

今度はどうする気？
そう、
そんな風に、
太ももをぴっちり閉じて
むっちり♡
大丈夫、おまんこは
休憩させるから
昔よりもむっちりした
今の彼女なら、
この隙間でも……
ぬぷぷ…
はぁ
お、
お、
ぉぉっ
太ももで！？
こんなっところ、
挟んで気持ち良いのっ！？
うん、
おっぱいやまんことは違った
ほど良い硬さがあって、
気持ち良いっ！
全身どこでも
気持ち良くなれる
ゆづきちゃんの
身体ならっ！
パン
パンッ
パンッ
ぎゅうう♡
パンッ

イッ
イッグウッ……！
ビュルルルッ
本当にこんなところで射精するなんて……
さすがに変態すぎるかも……
ドロォ…♡
はー
このにおい
ドロォ
やみつきになりそう
はぁ
はぁ

まだ、見せたいものあるんだ
あ、ああ
グラウンド、覚えてる？
昔よりずいぶん小さくなったように感じない？
はぁ
はぁ
私、昔はいっつもたっくんに負けてばかりだった
でも、今は違うと思うっ！
かけっこなんて、特にそう
ほら、たっくんも一緒に走ろう？

うっ、うんっ！
やっぱり
遅くなってる
私とそんなに
歳、変わんないのにｗ
あんまり
かっこよくない走りだったけど、
ゴール出来たね
お疲れ様
ゴ、
ゴールッ……！
ぜぇ
あはは
（都会暮らしで培った
運動不足
しんどいっ……！

疲れたら当然、
休憩が必要だよね
保健室も、
あの時と
ほとんど
変わらないよ
あっ
懐かしい……
私、
身体弱かったから
ここによく
お世話になったっけ
見て、これ、
聴診器
ジャーン
疲れたなら、
たっくんが大好きな
私の太ももも、
枕にして休んでも
良いんだよ
えっ！？

あっああ……
……どう？
すさんだ心に刺さる、心地よい太ももまくら
あっ、こっちはもう元気になってる
なんという癒し、なんという至福
何だか包み込まれてる感じがするっ
またシコシコしてあげるね♡
こんなにバキバキじゃ、苦しいもんね
しょうがないなあ

ざゅ～♡
あっ……！
もしかして、
ここが気持ち良いの？
気持ち良いところ、
たくさん
責めてあげる
ゴスゴス
かっ、
カリばっかりっ
すっごい射精
よっぽど気持ち良かったんだね
だっ、だめだっ！
ニヤリ♡
たっくんだったら、
私がダメって言っても
やめないよね？
ぴゅるるっ♡
ほら、イけ！
イっちゃえ！
糸引いてるw
シコ
シコ
ビク
ビク
ビク

仕返しだっ！
ぱちゅん♡
ぱちゅん♡
乳首つねると、
まんこきつくなるっ……っ！

で、出るっ！
ドピュ
ドピュピュピュ
おっ
ビクン
おおっ
ビクン
ビクン
おっ
ビクン
おーっ
ビクンッ
ビクン
びゅるるるっ♡
びゅるるるっ♡
おっ

そうだ、
もっと気持ち良く
なれる方法、
思いついた
え？
も、もっと……？
ほら、こうやって
太ももぴっちり閉じて、
こうすれば、
もっともっと、
しまりが良くなると
思うの
ほ、本当だっ
左右から太ももに
締め付けられて、
気持ち
良すぎるっ！

お
今までにない
物凄い
締まり、だッ
ギンッ
お
パーンッ
お
パーンッ
パーンッ
ちゅ、
チューもして……
う、うんっ
お
はぁ
はぁ
ぐっ
キスしながらの
セックス、
ぱちゅんっ
心も身体も満たされて、
気持ち良すぎるっ
ぱちゅんっ
ぱちゅんっ
お
お
ぐ〜っ
ビクンッ

こんな気持ち良いと、すぐに精子、登ってくるっ……！
さすがたっくんのちんぽ……
あれだけ出したのに、まだ、こんなにたっぷり精子出せるなんて
すごいっ

もう、
ハァ…
ハァ…
限界だ
ドロォ
はぁ…
はぁ…
ぁぁ
お、
こんなに
無茶苦茶にされるなんて……
ビク
やっぱり、
たっくんにされるの、
好きなんだ、私……
ビク
ドロォ…♡
ビク

さっき、
景色、見てくれなかったよね？
窓からの
せっかくだし、
上で見てみようよ
ここだけ屋根がなくて、
屋上に上がれるんだ
え、
そうなんだ
うーん、
今更ここで良いものが
見れるとか……
どうでも
良いと思うけど

ほら、これ
上見てみて！
あ、ああ……

これ？
すごくない！
あ……ほ、
本当だ……
なんだこれ、
本当にすごいっ……！

昔はここも、
上がれなかったんだよ
だから、
これは特別な景色

エッチなことばっかり
考えて、
まったく……
ご、ごめん

でも、
教室の机の角でオナニーしてたのは
彼女では？
いや、
悪いのは僕か……

情緒っていうものが、
全く分からないんだから

でも、

すっごく気持ち良かった

！

……今は、冗談でもエッチな
ことをする
タイミングではない

さすがの
僕でも分かった

そう言えば、
ゆづきちゃん、

見た目がずいぶん
変わったけど、
どうして？

……たっくんが転校した後、
お父さんが事業に失敗して、
いなくなっちゃったの

はあ、
そういうのは

普通、初めに聞かなくちゃ
いけないんだよ

お金がなくなって、
私もアルバイトとか、
しなくちゃいけなくて

ま、まさか！
エッチなバイトを？

ち、違うよ
たっくん以外の人に、肌見せたりしてないもん
え！？そ、そうなんだ
あんなにエッチだったのに
それにしてはエロかったなって顔
うっ
それは、ほら色々想像して一人でしてみたりしたから
動画とかもたくさん見たし……
そっか……そういえば、ゆづきちゃんは、見た目も性格も大分変わったよねなんで？
うーんたっくんがね、いなくなったからだよ
昔はたっくんがいつも外に連れてってくれたたくさん遊んでくれた
でも、一人になってからは、前向きになるしかなかったの
髪を染めたりする勇気はなかったけど、スカートを短くしたり……
自分で出来る範囲で、見た目も変えてみた

……ゆづきちゃんも、
苦労していたんだね

僕は勝手に自分が
世界で一番大変だと
思っていたけど、

幼馴染が、
こんなに苦労しているなんて

何か、僕に出来ることは……

えっ
何これ

いや
取っておいてくれて良いよ

こわっ！

要らないよ！
それじゃパパ活？みたいな
感じじゃん！

お母さんだって
働いてるし、
そんなに貧しいわけじゃないよ

昔みたいに、
お金持ちじゃなくなっただけで

おうちも
なくなっちゃったけど……

そう……

……僕も、働こう
チュン
チュン
ブロロロ……
じゃ、じゃあね
卒業したら、連絡するよ
ちゃんと私のこと待っててね

あとがき

今回は幼馴染がエッチになってた話を描きました
自分は巨乳が好きなのでヒロインは必ず巨乳です
いかがでしたか？
気に入ってもらえると嬉しいです

主人公は社会に疲れて後ろ向きになってたけど、
ヒロインとの再会で少し前向きになりました
良い話ですね！

ちなみに、僕も働くのが本当に
嫌いなのでこのような設定にしました
はやく働かないで生活できる社会になってほしいです

これからも巨乳でエッチな女の子が出てくる
オリジナルエッチ漫画を描くつもりです

ぜひ買ってもらえると嬉しいです

著者・あると10

twitter ID aruto101010
pixiv https://www.pixiv.net/users/93871882

WWW.HENTAIOMG.COM